

霧島

広報きりしま

3

March, 2011
VOL.117

Kirishima City Public Relations, Japan
2011.3.8発行 VOL.117

霧島
広報きりしま



発行 / 〒899-4394 鹿児島県霧島市国分中央三丁目45-1 電 / 0995-45-5111(代)
ホームページ / URL <http://www.city.kirishima.jp> メールアドレス / city@city.kirishima.jp
編集 / 秘書広報課 電 / 0995-64-0955 FAX / 0995-64-0934 印刷 / 国分新报社印刷



出かけよう
癒やしの空間へ



桜島を望む、もうひとつの故郷。



●墓地1区画

15万円～

安心な 永代維持管理供養

安全な 全区画バリアフリー設計

快適な 充実施設完備

大駐車場完備



鹿児島神宮から西へ…約100m 内山田団地から北へ…約100m

永代維持管理型霊園

墓地経営 / 宗教法人正法寺 許可番号 / 環第 393 号

霧島霊園

〒899-5106 鹿児島県霧島市隼人町内山田1738番地37
TEL 0995-57-5001 FAX 0995-57-5000

0120-66-5001

◆販売会社：ロックアート三典株式会社

広告



牧園会場の様子



霧島会場の様子



安心安全を守る 自助・共助・公助

新燃岳噴火に伴い開催された住民説明会。
専門家からの説明に、
少し安心した表情を浮かべる参加者もいました。

新燃岳噴火活動についての住民説明会が2月16日、霧島自然ふれあいセンター（牧園町）と霧島小学校体育館で開催され、約900人が詰めかけました。
会では政府支援チームや鹿児島地方気象台、国土交通省などの専門家が、現在の状況やこれまでの経緯、今後の対策について説明。爆発が今後続く可能性があるため、日ごろから風向きに注意することや、温泉が急に熱くなるなどの異常現象があった場合の情報提供など呼びかけました。

新燃岳噴火活動についての住民説明会に参加していた牧園町の須崎美紀子さん（58）は「新燃岳が噴火してからは毎日が不安で、現在の状況を知りたくて参加しました。まだまだ心配はありますが専門家の皆さんの話を聞いて少しは安心できました」と話していました。

新燃岳上空の風向き予報に注意してください。（気象庁）
●火山灰の健康への影響
桜島火山灰の健康への影響について、県が鹿児島市などで以前調査を行った結果、健康被害の報告はほとんどなかったため、今のところ霧島市は大丈夫だと思われる。しかし、降灰が増える可能性もあるので、マスクを付けるなど予防をして、もし体に異常を感じたら早めに医療機関へ行ってください。（市）
●降灰への対応
都城市や高原町の状況を見ると、降灰の除去作業は高齢者などには負担が大きい。地域や行政などが協力して取り

組む必要がある。（市）

●桜島との関連
桜島の活発な活動と新燃岳噴火の関連性は、正確なところは分からないが、今の段階では、たまたま桜島と新燃岳の活動サイクルが重なっただけだと考えている。今後も調査を続けていく。（気象庁）

●火山情報の伝達方法
火山情報について早急にお知らせしないといけない場合は、無線や広報車などのお知らせのほか、消防団や地域の協力をもらい、情報をお知らせする。（市）

●土砂災害への心配
霧島市の降灰の量なら、今のところ土砂災害が起こる可能性は高くないが、今後風向きが変わり降灰が増える可能性もあるため、河川などに土砂をせき止めるために築いてある砂防堰堤などの調査を行い、蓄積量が満杯のところは早急に工事を行う。また、土石流センサーを付けて監視強化を図る。（県）

自助・共助・公助
今回の説明会で一番多かった

た質問が避難について。災害時には何が起るかわかりません。そんな時に全員が安全に避難するためには、自助・共助・公助が大切です。皆さんの協力をお願いします。

●自助
避難グッズの準備、避難場所や避難ルートの確認、避難時の危険個所の把握などはできていますか。災害時には道路が遮断されたり、避難場所が被害にあつたりすることもあります。普段からさまざまなことを想定して、備えておくことが必要です。

●共助
災害時は、思いがけないところでけがをしてしまい避難することができなくなるなど、お年寄りや病人だけでなく、誰もが災害弱者になる可能性があります。日ごろから隣近所などと連携を取り合い、避難時には地域全体で助け合うことが大切です。自治会によっては自主防災組織を作り、災害に備えているところもあります。自治会に加入して、地域と一緒に安全を守ってください

自助・共助・公助
自助・共助・公助

●公助
国や県、市では、土砂災害や降灰など火山活動による被害を防ぐために、さまざまな対策を進めています。また現在市では、自治会や民生委員の方の協力をいただき要援護者の状況把握や、医師会や福祉関係などと協力して病院・施設の受け入れ態勢を整えています。牧園と霧島地区では一般の方などの自主避難所も設けています。詳しくは広報きりしま2月号お知らせ版やホームページなどに掲載しています。
※火山情報は刻々と変化します。今後もホームページや広報誌、自治会や報道関係の協力など、さまざまな手段で新燃岳情報をお知らせしていきますので、ご確認ください。
◎問い合わせ先 安心安全課
☎(64)0997
●自主避難先の問い合わせ
●牧園地区 牧園総合支所 ☎(76)1111
●霧島地区 霧島総合支所 ☎(57)1111

今も変わらない 霧島の魅力

新燃岳噴火の影響で観光客が激減している牧園と霧島地区。
例年なら温泉を楽しみに
全国から多くの観光客が訪れるシーズンですが
予約が減り、苦しんでいる観光関係者もいます。
果たして観光はできないのか、霧島観光の“今”に迫ってみました。

霧島の観光の現状を知るために、実際に観光体験をしてもらいました。今回、体験してくれたのは勝久かおるさんと上迫田里咲さん。志学館大学に通う学生で、勝久さんは国分地区に在住、上迫田さんはいちき串木野市に在住しています。

二人とも趣味は旅行、牧園・霧島地区にも友達と一緒にドライブに出かけることが多く、お気に入りのスポットと言います。しかし噴火以降は現地の状況が分からず、観光に行くことを戸惑っていた二人。今回実際に観光を体験して何を感じたのでしょうか。

二人の感想

●勝久さんの感想

今回の企画に参加することを周りの知人に話したら「大丈夫なの」と心配

され、正直私も少し不安がありました。でも行ってみたら以前と変わらない景色がそこにはあり、初めて行った神水峡の水はとてきれいで降灰の影響など全然感じませんでした。

これまではドライブに來ても素通りすることが多かったのですが、陶芸や足湯、ポッカールなど初めて体験することができて、新たな霧島の観光の魅力を感じるようになりました。

特に心に響いたのが観光関係者の思い。すべての場所でも親切にしてもらい、皆さんの復興に向けての「頑張ろう」という意気込みを感じました。

●上迫田さんの感想

離れた場所に住んでいると、新燃岳の情報はテレビや新聞でしか知ることができなくて、現地の状況がつかめず、本当に観光ができるのか不安でした。でも参加してみたら、普通に道路は通れるし、景色もきれいで安心しました。

私が一番印象に残ったのは、自然の力を利用した「食」です。温泉の蒸気を利用して蒸された野菜やお肉はとて甘味があって、温泉卵は中まで風味がしみ込んでいて、今まで食べた蒸し料理の中で一番おいしかったです。

自然の力は噴火のように恐怖や不安を与えることがありますが、今回食べたとおいしい食も自然の力によるもの。自然としっかりと向き合っていくこと

の大切さを感じました。

以前と変わらない魅力

二人の感想で共通していたのが「これまでと変わらない霧島の観光」。そして「また行きたい」という思いでした。二人がそう感じることできたのは観光関係者の復興にける思いがあったからこそ。ランチを食べた店では、窓ガラスなどに飛散防止フィルムを張り、従業員には噴火時の心得を徹底するなど、お客さまに安心して満足してもらうために最善を尽くしていました。

霧島の観光の魅力は、豊富な観光資源とお客さまに満足してもらいたいという「おもてなしの心」です。その魅力は今も変わることなく、私たちを癒やしの空間へと案内してくれます。

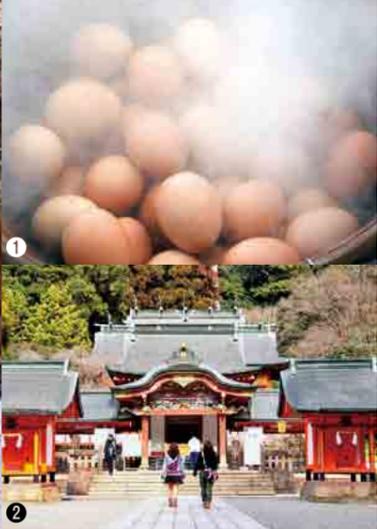
※霧島市には、たくさんのおみやげや体験、自然などの観光資源があります。詳しくは霧島市観光協会 ☎(78) 2115 にお問い合わせてください。
※火山情報や風向きなどを確認してください、さらに安心して観光を楽しめます。



勝久かおるさん



上迫田里咲さん



① 温泉の蒸気を利用した温泉卵は大人気 ② 霧島神宮はいつもと変わらない厳かな雰囲気 ③ 「霧島神宮の近くにこんなところが…」 神水峡の美しさにうっとり ④ 温泉の蒸気で蒸された野菜やお肉は甘みがあって二人とも大絶賛 ⑤ 初めての陶芸体験、指導を受け15分ぐらいで完成。子どもから大人まで楽しめる大人気 ⑥ お土産物売り場には、ここでしか買えないものもたくさん ⑦ 1日でも早い新燃岳の沈静化を願う二人 ⑧ 神話の里で人気の遊具「ポッカール」。二人とも初めての乗物に大興奮 ⑨ 初めての足湯、大自然の中で心も体もほっかぽか

遊んで楽しい、学んでうれしい 霧島発見!

霧島市をもっと好きになってもらおうと「見る。味わう。創る。癒し」をテーマに、よかとこ博覧会が開催されています。まだまだ知らない霧島があります。霧島の「よかとこ」を体験しませんか。



2月20日～3月31日「霧島よかとこ博覧会」が開催されています。プログラムは霧島市を実体験できる内容。よかとこ博覧会は地域の自然や歴史・文化・まち歩き、農林漁業体験などの資源を生かした地域密着の着地型（体験型）観光です。ガイドブックには38のプログラムを掲載。親子、友達、気の合う仲間と利用してみよう。すべてのプログラムに案内人が同行します。

このガイドブックをまとめたのは市観光協会から依頼を受けたまちづくり会社「きりしまミクス」の大山隆弘さん。事前にマスコミ向けにプログラムを紹介。黒酢の里 福山散策と福ふく漁師市「もその一つ」。「福山は島津藩時代に貿易のまちとして栄えたこともあって多くの史跡が残っています。たとえば鹿児島市の五石橋を作った石工、岩永三五郎作の水飲み場や旧田中家別邸など説明があるとその良さがわかります」

生活に磨きをかける
「市民の方から『新燃岳の噴火で霧島、



昭和40年10月生まれ。国分中央出身。昭和59年、隼人工業高校卒業。高校卒業後、家業の手伝いを経てサラリーマンする傍ら17年間青年会議所活動続ける。平成13年共同組合情報タウン国分に入社。平成20年合同会社きりしまミクスを設立。現在は代表社員で霧島市のまちづくりコーディネーターとして活躍中。

「着地型観光で大切なのは心からのおもてなし。これまで観光とは縁のなかった田舎のおじちゃん、おばちゃんの人よさが求められています。そこにある生活に磨きをかければ観光として成り立つのです。市外はもちろんですが、市民の皆さんにもまだ知らない地域や人との出会いをおして霧島の楽しさを感じてほしい」と話します。



霧島よかとこ博覧会開催中

きりしま“フロマラソン”“温泉遺産”体感ツアー



霧島市は全国有数の温泉観光地です。この地に点在する数々の温泉を泉質はもちろん、歴史・文化・地質学の面からもみつめながら、霧島らしい温泉遺産にふれるバスツアーを計画しています。もちろん入浴時間もありますよ。出発地はJR鹿児島中央駅がJR単人駅。

竹の子掘り&竹細工体験



タケノコは早いものなら10月から出始め3月までに採れたものを「早掘りタケノコ」と言います。手入れされた竹林でクワや金属の棒を使って探すのはとても楽しいですよ。タケノコは湯がいてうすく切り酢味噌で食べるのが一番。晩酌(ばんしゃく)にはもってこい。竹細工体験もあります。

霧島よかとこ博覧会プログラム一覧

【ガイドブックは霧島市内の山形屋、サティ、霧島市役所、各観光案内所などに設置】
※申し込みが終了したものは掲載していません。

プログラム名	実施日	時間
癒しの山野草寄せ植え、苔(こけ)玉作り教室	2/20～3/27の毎週日曜日	13:00～15:00
陶芸ロクロ体験	2/20～3/31の毎日	9:00～17:00(所要時間40分)
サンドブラスト体験	2/20～3/31の毎日	9:00～17:00(所要時間40分)
野太刀自顕流(じげんりゅう)体験入門	2/20～3/27の毎日	9:00～17:00(所要時間40分)
新川深谷龍馬の足跡をウォーキング!!	2/22～3/31の22回	9:45～13:40
霧島六社権現の旅	2/22～3/31の毎週火、木曜日	8:30～14:00(1泊2日)
「愛と癒し」のナチュラルアイテム	2/22～3/29の毎週火曜日	10:00～12:00
あったか霧島 温泉&黒酢ツアー	3/16、23(日)	9:00～14:30
現代から縄文へのタイムスリップツアー	2/23～3/31の毎週水、木曜日	9:45～14:00
全国入賞パーテナーが教える、今日から貴方もパーテナー	2/23～3/30の毎週水、土、日曜日	14:00～16:00
黒酢の里福山散策と福ふく漁師市	3/26(土)	12:00～16:00
霧島七不思議とパワースポットを訪ねて!	2/24～3/31の毎週木曜日	10:30～16:00
神々の川奥天降の魅力体感	3/19(土)	9:30～翌15:00(2泊3日)
折り紙を折って折って何ができるかな?!	3/27(日)	14:00～16:00
黒酢ぶりの漁場見学と料理体験	3/19-26(土)	11:00～13:00
ピザがま&ピザ作り	3/19(土)	10:00～12:00
ヘタでいい!ヘタがいい!気持ちが大切!絵手紙教室	3/19(土)	13:00～15:00
うみたて卵と霧島山菜天ぷら教室	3/20(日)	10:00～12:00
霧島の近代化遺産に触れるバスツアー	3/23(水)	8:50～
照葉樹の森づくり(ドングリ種まき等の部)体験教室	3/26(土)、雨天時27(日)	10:00～13:30
きりしま“フロマラソン”“温泉遺産”ツアー体感ツアー	3/26(土)	8:50～
竹の子掘り&竹細工体験	3/27(日)	9:00～15:00
パワースポットでLet'sきらめ樹☆間伐	3/27(日)	9:00～13:00

- 参加方法
1. 予約の方法
 - ・インターネット=ホームページにアクセスして申し込む。
 - ・ファックス専用紙=ガイドブックのファックス申込書で申し込む。(申込書はホームページからもダウンロードできます)
 - ・電話=事務局に電話で申し込む。参加したいプログラム番号を伝えてください。
 2. 事務局またはプログラム主催者より確認の連絡をします。
 3. 料金は当日徴収します。
- ◎霧島よかとこ博覧会事務局(霧島市観光協会内) 受付時間/午前9時～午後5時 ☎(78) 2115 FAX(78) 3487 <http://kiryoka.net>



京都サンガ
霧島温泉郷を応援

2月8日から18日まで国分総合運動公園でキャンプをしていたサッカーJ2京都サンガの選手、関係者らが2月12日、キャンセルが相次いでいる霧島温泉郷を激励

に訪れました。

選手らは霧島スパヒルズを訪れ温泉に入り、練習の疲れを癒やしたり、食事をしたりしました。チームからはホテルや同市観光協会にサイン入りのユニホームとボールが贈られ、鹿児島市出身の中山博貴選手(25)が「温泉が利用できることを発信するのに役立ちたい」と話しました。



「こくぶ初市」
今年も大にぎわい

春を告げるといわれる恒例の「こくぶ初市」が2月12日、13日の2日間、国分の旭通りで開かれ、会場となった通りは歩行者天国になり、約200の露店が並びました。

今回は特設ステージが設けられ、バルーンアートやミニコンサート、豆腐作りの実演・試食、抽選会などがあり、連日多くの買い物客でにぎわいました。

毎年、買い物に訪れている久保なつみさんは「今回もたくさんの露店や催しがあって楽しめました。また来年も来たいです」と話していました。



歩きながら
グルメを満喫

永水ぐるりグルメ歩こう会が2月13日、霧島永水地区であり、約300人の参加者を地域の方々約250人が出迎えました。

同地区自治公民館長の小濱公志

さんが「永水の人と自然、そしてふるさとの味を楽しんでください」とあいさつ、参加者らは3か所の休憩所に準備されたカライモ餅やガネ(野菜の天ぷら)を食べたり、畑で大根引きをしたりと手作り料理や野菜のお土産に大満足の様子でした。歩きながら句を詠む「吟行」も行われ、子どもから大人まで料理や霧島山の様子などを題材に早春の吟行を楽しんでいました。



「和牛少年隊」が
盛り上げる

霧島市肉用牛振興大会が2月17日、溝辺公民館であり、オープニングでは牧之原小学校の児童らでつくる「福山町和牛少年隊」による演劇が披露されました。テレビのク

イズ番組をまねて和牛の豆知識や飼育の様子などを楽しく紹介、参加者らはうなずいたり、大笑いしたりと大盛り上がりでした。大会では栗添豊年実行委員長が「口蹄疫に対する関係機関の連携と活動、支援に深く感謝します」とあいさつ、せり市などで好成绩を上げられた方々の表彰や、口蹄疫対策に義援金を贈られた13団体への感謝状贈呈式がありました。

住宅用火災警報器



住警器には2種類あり、煙を感知するものと熱を感知するものがあり、煙を感知するものが寝室・階段室へ設置が義務付けられます。購入する場合は日本消防検定協会のNSマークが付いている商品を選びましょう。

設置する部屋は？



設置義務化の目的は就寝中に発生した火災による死者の発生を防ぐためなので寝室に取り付けます。寝室が2階以上にある場合は階段にも取り付けます。台所は設置義務化の対象になっていませんが、煙式の住警器の取り付けをお願いします。

ふるさと
安心防火協力員が
お伺いします



昨年4月に市消防局から委託を受けた霧島市防災協会のふるさと安心防火協力員の5人が、住警器の設置を市民に呼び掛けています。協力員は「一人でも火事の被害者を出さないように」と普及に努めています。

CIVIC NEWS

今年6月1日から住宅用火災警報器(以下「住警器」)の設置が義務付けられます。住宅火災による死者の発生状況をみると逃げ遅れが最も多く、全体の約6割を占めています。死者の発生状況を時間帯別にみると、火災件数は昼間の時間帯が多い一方で、火災死者数は就寝時間帯の方が多いです。このことから就寝時間帯の方が昼間に比べて死亡にいたる危険性が高いといえます。

住警器は寝室・階段に市の普及率は約65%で、地区によっては80%というところもあります。ところで「住警器というからには火を一番使う台所が優先だろう」と考える人もいるのではないのでしょうか。しかし、死者数が就寝時間帯に多いことを考えると、必要最小限で効果の高い場所は寝室なのです。2階よりも上に寝室がある場合は階段にも設置する

する必要があります。消防庁が被害状況を分析したところ、設置されている場合はされていない場合に比べて被害が半減したという結果が出ています。付けててよかった市内で設置していたおかげで、ほやで済んだ事例があります。居間にいた時、住警器が鳴ったので台所を見ると天ぷら鍋から炎が上がってしま

したが、すぐに消火器で消火して大事にはいたりませんでした。このお宅では寝室はもちろん台所にもあったのです。義務化の日が近づくと悪質な訪問販売が増えることも予想されます。最近「住警器の設置はお済みですか」と不審な電話調査が多発し、消防局に問い合わせがありますが消防局では調査はしていません。これらの被害に合うのは高齢者に多く、本人はもちろん家族の方の注意が必要です。

住宅火災要因別にみた発生割合 (消防庁調べ:平成21年中)



住宅火災により亡くなった人の6割が逃げ遅れ

寝室や階段が取り付け場所
あなたのお宅では
もう住警器を
取り付けましたか

住宅火災報知器の設置による住宅火災のリスク減少



日当山小学校
若あゆランド

自主性と思いやりを育む教育

自ら学び、自ら考えて実践できる子どもたち



若あゆランドに取り組んだ5年生の皆さん

昭和43年に隼人町の日当山、姫城、松永の3つの小学校が統合して誕生した日当山小学校は今年で創立43年目を迎えます。3年前に校舎が建て替えられ、現在730人(男子368人、女子362人)の児童が学んでいます。同校ではあいさつ運動や異年齢交流を通して「心豊かでたくましく、自ら学び、自ら考えて実践できる子どもの育成」を目標に学校づくりに取り組んでいます。

異年齢交流から学ぶ

同校には「若あゆランド」という名物イベントがあります。5年生が準備したゲームに4年生以下の児童を招待するという毎年恒例の行事です。5年生は6、7人のグループに分かれ、ゲームの企画から準備、運営まですべて自分たちで実施。4年生までは招待される側だった児童たちがその経験を基にアイデアを出し合い、先生や6年生にアドバイスをもらいながら手作りのゲームを準備します。今年1月28日に開かれ、水槽の中

にコインを落とす「ねらってカップイン」や「お化け屋敷」など20チームが自慢のゲーム大会に下級生を招待しました。島兒康朗校長は「異年齢の交流を通して子どもたちに自主性や思いやりの心が育まれています。この経験を基に自立した優しい大人になってほしい」と話していました。学校が一つにまとまる「若あゆランド」。日当山小の伝統として続いていきます。



V O I C E

◎日当山小学校5年
澤亜美さん



「コインをさがしてQ」というゲームを作りました。決められた時間内にクイズを解いてコインを探し出すゲームです。最初何をするか考えたり、準備をしたり大変な面もありましたが、楽しんでもらえるものを作ろうとグループのみんなと協力して進めるうちにやりがいを感じました。当日、参加した下級生の楽しそうな姿を見るとうれしくて、やって良かったと思いました。招待する側になって学んだことは大きいです。4月から私も6年生。この経験を生かして下級生に頼られる上級生になりたいです。

食

霧島の風味を楽しみませんか。

ちよつぷり、しよつぱい塩味とほんのり香る桜の葉。一口かじると柔らかなもち米の中に小豆のあんこ。相性ピッタリ。溝辺町有川丹生附地区の野間トキ子さんは夫の茂さんと二人暮らし。高校を卒業して2年で結婚。「最初のころは慣れない農作業で大変でしたが周りの皆さんに助けられました」

小さいころから「人に優しくしなさい」「人の役に立つ人になりなさい」と育てられたトキ子さんは数年前まで茂さんのご両親を介護。自宅での介護は大変で「あのころは私にも笑える日が来るだろうかと思っていました」と時折、涙をにじませます。ご両親が亡くなってからはこれまで周りに助けられた恩返しも込めて民生委員も務めました。昭和59年、近くに県民の森がオープン、葉草の森管理事務所と協力して葉草30種をブレンドした百草茶を10人で製造・販売

ほほ笑むように ほんのり染まる「さくら餅」



ほかにもPTAや婦人会活動などをしてきました。一番楽しかったのは各地に出向き料理講習などをする生活改善グループ。さくら餅もその中で学んだ料理の一つ。数年ぶりに作ったさくら餅。以前は、桜の葉は春先のもの塩漬にし、あんは小豆から栽培して作り、もち米は自家米を使っていました。月に4、5回、鹿児島市から訪れる二男の妻、純代さんは「お母さんは何でもできます。レシピをもらいますが、お母さんみたいにはできません」と尊敬しています。

トキ子さんと純代さんは掘りごたつの上に材料を置いて、一緒にさくら餅を作りながら楽しそうに笑います。



レシピ

〈材料〉35個分

塩漬の桜葉、もち米2合、水2合、砂糖(すりきり大さじ1杯)、塩少々、食紅少々、あん(300g)

〈作り方〉

もち米2合に同分量の水2合と塩、砂糖、食紅を炊飯器に入れて炊く。炊きあがったもち米を適量手に取りあんこを包み、桜の葉で巻く。

◎溝辺町有川丹生附地区
野間トキ子さん(76)
純代さん(47)



人の風景

THE SCENE

霧島に生きる



SLOW LIFE

霧島山に感謝しつつ ともに支えあいながら生きる

牧園町丸尾地区周辺の旅館や飲食店でつくる霧島温泉郷協業組合の会員とこれに賛同した有志11人が、2月6日、新燃岳噴火の影響で避難している宮崎県高原町の皆さんに元気になってもらおうと100食分の温かい豚汁とおにぎりの炊き出しをしました。

同組合理事長の山下道三さんは「息子の嫁が宮崎県の出身ということもあり、『困っている人たちに何かできないだろうか』と相談がありました。会員に話すとすぐに「炊き出しをしよう」とまとまりました」と話します。

当初は5日の土曜日に行くことにしていましたが高原町の都合により翌日の日曜日になりました。キャンセルがなければ普段は土・日といえば観光業は忙しい時です。中には2月1日の爆発の空振りで被害にあった会員もいました。そういった中でのボランティア活動だったので

環霧島の仲間として

都城市や高原町などには温泉施設が少ないため、宮崎県から多くの温泉客が訪

れていました。山下さんは「宮崎の人たちにはいつも温泉に来てもらっています。その恩返しの意味も込め、温かいものを食べて元気になってもらいたかったのです。高原町の人たちも霧島山を取り囲む『環霧島』の同じ仲間、苦しい時はお互いさまで」と言います。

別の旅館を営む女将さんは「落ち込んではいられません。前向きに考えないといけない。火山の恵みを受けている私たちは、温泉がいかにかわりたいかを知りました」と被害を受けながらも霧島の山に感謝しています。

旅館ホテルでは2月24日までに66施

設で宿泊、日帰りの予約キャンセルが2万7千人に上ります。その後も予約が入らない状況が続く、周辺の小売店でも客が激減。2月22日は市役所で観光協会、商工会議所、商工会など観光関係団体の会合があり、現状報告やこれからの対策などが話し合われました。今こそさまざまな団体が知恵を出し合い協力していくときです。

道三さんは「予約も入らず大変な状況が続いています。一人では何もできませんが、今はみんなで力を合わせて何ができるのかを話し合い行動に移していきたい」と力強く語ります。



霧島温泉郷協業組合
理事長 山下道三さん(66)

写真にある米袋は匿名で「今度炊き出しボランティアに行くときに使ってほしい」と贈られたものです。

昨年の5月から始まった子育てシリーズ。
最終回となる今回は、これまでの内容を振り返り、
そこから子育てしやすいまちを目指すためのヒントを探ります。



柴田さんからの手紙

シリーズ第1回目は、オーブンしたばかりのキッズパークきりしまを紹介。ニーズに合わせて子育て支援を受けられるとあって、毎月300人以上の方が利用しています。子育て中の人たちの参考にしてもらうために、サークル活動を通じて「ママ友」の輪を広げるお母さんたちの活動

シリーズでは子育てワンポイントアドバイスも掲載しま

手紙に込められた思い

「核家族化や隣近所との関係が薄れてきている今、子育て



information
⑩
子育てシリーズ
最終回

みんなが子育てをサポート

子育てシリーズを始めるきっかけになったのが、平成21年9月号で特集した「心をつながる子育て」でした。その中で、一人で悩むお母さんたちの心の声と地域で子育てを支えようとしている人たちの思いを紹介したところ、多くのお便りなどが届き、子育てに関心を持つ方が多いことを知りました。

シリーズでは子育てを取り巻く環境の変化に、親や地域、社会がどのように向き合っていくべきなのかを考えました。

家庭・地域・社会ができること

シリーズ第1回目は、オーブンしたばかりのキッズパークきりしまを紹介。ニーズに合わせて子育て支援を受けられるとあって、毎月300人以上の方が利用しています。

シリーズでは子育てワンポイントアドバイスも掲載しま

子育てサポーター

市の子育て支援センターで多くの子育て相談を受ける竹迫由紀美さんに、子育ての現状と今後の対策について聞きました。

と、お父さんたちが子育てについて情報交換をする「ベビパアの会」を紹介。それぞれの必要性を訴えるお便りが寄せられました。

した。最初は専門家によるアドバイスでしたが、子育て中の方から体験して参考になったことがお便りで寄せられ、ワンポイントアドバイスとして紹介しました。

てを取り巻く環境も変化し、誰かに相談することができなくて一人で悩みを抱え、孤独感を感じている方は増えていきます。だからこそ周りのサポートが大切です。シリーズで紹介されたように、各分野で支援が広がっていることは子育てしやすいまちを目指すためにとてもいいことなので、ぜひ支援の輪を広げてくださ

昨年、新たに2か所子育てサロンが始まりました。「霧島市こどもセンター」や「キッズパークきりしま」もオープンしました。今このまちでは子育て支援の輪が広がっています。「みんなが子育てをサポート」、誰もががそう思えるようなまちにしていきたいです。



Child-rearing

国民年金の届け出の一部が
市民サービスセンター
「コア・よか」で
できるようになります

4月1日から業務を開始します。
【受け付け可能な業務】
●資格取得届
●20歳到達の方
●第2号被保険者でなくなった時
●種別変更(第3号被保険者
↓第1号被保険者へ)、配
偶者(第2号被保険者)が

第2号被保険者でなくなつた時
●付加保険料の手続き
●口座振替納付申出書の配布
●保険料免除申請
●一般免除
●学生納付特例制度
※裁定請求などに関することや専門的知識を要求される年金相談などの業務については行っていません。
◎問い合わせ先 加治木年金事務所 ☎(62)3511、保険年金課 国民年金グループ ☎(64)0886

◎国民年金に関する業務 (種別) A...適用、B...免除、C...給付

No	種別	業務内容	市民サービスセンター(コア・よか)	本庁	各総合支所および福山市市民サービスセンター	年金事務所	手続きに必要な物
1	A	国民年金資格取得届	○	○	○	○	①認め印 ②退職の場合は退職日が確認できる書類(離職票など)
2	A	種別変更届(第3号被保険者→第1号被保険者)	○	○	○	○	①認め印 ②第3号でなくなったことが確認できる書類(資格喪失連絡票など)
3	A	付加保険料	○	○	○	○	①認め印 ②年金手帳または運転免許証など(身元が分かるもの)
4	A	口座振替申出書の配布	○	○	○	○	
5	B	学生納付特例の受付	○	○	○	○	①認め印 ②学生証または在学証明書
6	B	免除申請の受付	○	○	○	○	①認め印 ②年金手帳または運転免許証など(身元が分かるもの)
7	B	免除申請の受付(離職された方)	○	○	○	○	①認め印 ②離職票または雇用保険受給資格者証等
8	C	障害基礎年金連名簿に係る届書(八ガキ)の受付	○	○	○	×	所得状況届のみ ※ただし前年中の収入等を申告していなかった場合は本庁(単人庁舎を除く)および各総合支所の税務担当窓口で「認め印」と「収入が分かる明細など」を持参する必要があります。
9	C	(年金受給者)住所・支払機関変更届	○	○	○	○	(住所変更の場合)認め印 (支払機関変更の場合)①通帳 ②通帳登録印
10	C	(年金受給者)氏名変更届	○	○	○	○	①認め印 ②年金証書 ③住民票または戸籍抄本

※老齢基礎年金・障害基礎年金・遺族基礎年金・未支給年金請求・死亡一時金請求など国民年金に関することは市役所(本庁・総合支所)へお尋ねください。
※厚生年金に関することは加治木年金事務所 ☎(62)3511へお尋ねください。
※共済年金に関することは各共済組合へお尋ねください。

引越しシーズンの
窓口の受付時間を
延長します

3月末から4月の初めは、引越しに関する手続きなどのため窓口が大変混み合います。そのため、霧島市では、3月25日(金)から4月5日(火)までの間、国分庁舎と水道部庁舎(単人)において窓口の受付時間を延長します。
●平日 午後5時～7時
●土日 午前8時15分～午後5時

窓口の混雑が特に予想される期間は、3月28日(月)から4月1日(金)までです。受付時間を延長する期間中の平日午後5時以降や土日にお越しただければ、比較的スムーズに手続きしていただけます。また、市民サービスセンター「コア・よか」は、毎日午前10時から午後7時まで開所しています。証明発行のみなどのご用件は、「コア・よか」もご利用ください。
◎問い合わせ先 市民課 ☎(64)0901

3月						4月				
25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5
金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
午後7時まで	午後5時まで	午後5時まで	午後7時まで ※特に混雑が予想される期間です。			午後5時まで	午後5時まで	午後5時まで	午後7時まで	午後7時まで

◎時間延長を行う担当課の業務

区分	取り扱う業務内容
市民課	住民異動届の受付、住民票の交付、印鑑証明の交付、印鑑登録、戸籍謄抄本の交付*1、戸籍届書の受付 ※市民サービスセンターでの戸籍謄抄本の交付は、現在戸籍に限りです。
国分庁舎	国民健康保険の届出・受付および被保険者証の発行、国民年金および後期高齢者医療関係の届出・受付など
収納課	納税相談、納税証明(市県民税、軽自動車税【車検用】)*1などの各証明の発行
税務課	法人市民税の申告、市県民税(所得証明、課税証明、所得・課税証明【個人・世帯】)、営業証明、所在証明の発行
長寿・障害福祉課	介護保険および障害福祉関係の各種申請・受付
児童福祉課	子ども手当、乳幼児医療費助成、出生祝い金などの申請・受付、保育所入園申し込みなど
生活福祉課	生活保護の申請・受付
水道	水道使用の開始・精算の受付 ☎(42)3500 場所:霧島市単人町内341番地(市水道部庁舎内)

※1. 赤字(下線)で表示してある業務は、「コア・よか」でも取り扱っています。「コア・よか」問い合わせ先☎(46)1337
2. 暗証番号を登録した「霧島市民カード」をお持ちの方は、自動交付機でも、毎日、午前8時から午後8時まで住民票、印鑑証明、一部の税証明を取ることができます。どうぞご利用ください。

第7回きりしま写真展
審査結果

「きりしま魅力発信」をテーマに霧島市の自然風景などの写真を募集したところ、市内外から238点の応募がありました。厳正な審査の結果、24点の優秀作品が選ばれ、国分シビックセンターに展示されました。入賞者は次のとおりです。(敬称略)

- 優秀賞 Ⅱ 天辰治美(鹿児島)
- きりしま大賞 Ⅱ 春日富士子(国分)
- 環境賞 Ⅱ 大迫哲郎(単人)
- 霧島市観光協会賞 Ⅱ 大久保文清(始良市) 加治木美保子(牧園)
- 奨励賞 Ⅱ 鮫島孝、重久充教(鹿児島市) 豊永美和子(熊本県) 藤岡敏晃(国分) 米元茂雄(薩摩川内市)
- 入選 Ⅱ 赤石透(福山) 関民子、川井田誠(国分) 鈴木弘信、園田千代子(鹿児島市) 徳田悟(単人) 豊廣俊

- 治(国分)野口達彦(始良市) 福西誠幸(鹿児島市) 湯田平涼子(始良市)
- きりしま写真展巡回展
受賞作品(入選作品以外)を市内各地区で巡回展示します。ぜひご覧ください。
- 牧園総合支所 Ⅱ 3月10日(木) 午前9時～3月16日(水) 午後3時
- 霧島総合支所 Ⅱ 3月17日(木) 午前9時～3月23日(水) 正午
- 福山公民館(牧之原) Ⅱ 3月24日(木) 午前9時～3月30日(水) 午後3時



日(水) 午後3時
※溝辺、横川地区の展示は終了しました。

創立15周年記念演奏会
ミュージカル「スター・チャイルド」
(鈴木憲夫作曲)



3月27日(日)
霧島市民会館
開場/午後1時30分 開演/午後2時

【出演】
青葉小学校合唱部 「鳥になる」ほか
国分南中学校合唱部 「虹」ほか
国分中学校合唱部 「ありがとう」ほか
少年少女合唱団 「となりのトトロ」よりトトロメドレーほか

【合同合唱】
「君をのせて」「Believe」「ひかる地球」

【客演指揮】 鈴木憲夫

●主催=霧島市少年少女合唱団
●共催=霧島市教育委員会
●後援=鹿児島県合唱連盟、鹿児島県少年少女合唱連盟

◎問い合わせ先=少年少女合唱団育成会【甲斐】☎(45)9846、文化振興課☎(42)1119

入場無料
(全席自由)

もうすぐ春です。本を読んでみませんか。

風景
瀬戸内寂聴 著
安吾賞受賞とともに、かつての破滅的な恋と死が胸によみがえる「デスマスク」、戦中動乱の北京で運命的に出会った恋人との再会と別れをつづった「絆」など、自伝的小説7編を収録。

スクラップブックアイデア帖
平田美咲 編
写真、絵はがき、チケット、メモ…。引き出しにしまい込んでしまった捨てられない思い出をすてきにアレンジして、いつでも楽しめるようにスクラップブックにしてみませんか？

みんなすてき!
レオ・ティマース 作
みんなと仲良くしたいのに、怖がられてしまうカラスのクロー。みんなと同じようにすばいいて考えたクローは、とあるアイデアを思いついたのですが、うまくいくのでしょうか？

ここがぼくのいるところ
ジョアン・フィッツジェラルド 作
地球の上に国がある。国の中には町がある。町があって、道があって、おうちがある…。自分の居場所を大きくとらえ、子どもの世界をひろげる絵本。

「いま、ひとたびの 深川滯
通り木戸番小屋」北原亞以子、
「春色恋ぐるい 天女湯おれ
ん」諸田玲子、「夢で逢いまし
よう」藤田宜永、「うからはら
から」阿川佐和子、「子家庭
の身代金」赤川次郎、「恋しく
れ」葉室 麟、「ポリティコン
上下」桐野夏生、「蛇と月と蛙」
田口ランディ、「ぼくから遠く
離れて」辻 仁成、「カササギ
果の実のなるころに」西條奈
加、「そういうものだろ、仕事
ってのは」重松 清ほか、
「保身」小杉健治、「警視庁F
C」今野 敏、「ゴーゴー・A
i アカデミズム闘争400
0日」海堂 尊、「中学・高校
生のお弁当」上田淳子、「深読

みシエイクスピア」松岡和子、
「城山三郎伝 昭和を生きた
気骨の作家」西尾典祐、「呪い
のまぼろし美容院」齊藤 洋、
「妖怪横丁」広瀬克也、「バロン、
いっしょにあるこう！」大島
まや、「うずらのうーちゃん
の話」かつやかおり、「だつこの
木」渡辺洋二、「アキンボとマ
ントヒヒ」アレクザンダー・
マコール・スミス、「まちのいぬ
といなかのかえる」ジョン・
ミューズ、「いっしょならも
つといい」ルイス・スロボドキ
ン、「シップ船長とチャンピオ
ンくん」角野榮子、「竜の座卓」
朝比奈蒼子、「くるま かしま
ーす」鈴木まもる、「あいう
えおおきな だいふくだ」た
るいしまこ

霧島市立図書館に おいでください。

霧島市7か所の図書館(室)で
本が借りられます。

【① 開館時間 ② 休館日】

国分図書館 / ☎64-0918
① 9:30~21:00
② 12月29日~1月3日
特別整理期間 / 6月中の10日間

隼人図書館 / ☎43-7574
① 平日 / 10:00~19:00
土・日・祝日 / 9:00~17:00
② 月曜日
12月29日~1月3日
特別整理期間 / 12月中10日以内

溝辺図書館 / ☎58-3191
① 8:30~19:00
② 12月29日~1月3日

横川図書館 / ☎72-1596
① 9:00~17:00
② 月曜日・祝日
12月29日~1月3日

牧園図書館 / ☎78-3349
① 8:30~19:00
② 月曜日
12月29日~1月3日

霧島図書館 / ☎57-0316
① 月・水・金 / 8:30~17:00
火・木・土 / 8:30~20:00
② 日曜日・祝日
12月29日~1月3日

福山図書館 / ☎56-2026
① 8:30~17:00
② 土・日曜日・祝日
12月29日~1月3日



E A L T H Y L E C T U R E やさしい健康講座



健康増進課
田原 瑞穂

知っていますか？自殺の現状

3月は、「自殺対策強化月間」です。日本の自殺者数は、平成10年以降年間3万人を超え続け、深刻な事態が続いています。霧島市でも平成18年が52人と最も多く、平成19年は37人、平成20年は31人、平成21年は25人の方が自殺で亡くなっています。これは霧島市内で発生した交通事故死の約2~3倍になります。

自殺者数の推移(霧島市・鹿児島県・全国)



自殺の背景には、平均4つの要因があるといわれています。社会的な問題、暮らしの問題、精神的な問題などさまざまな要因が連鎖しています。

かけがえない命を守るために、私たちにできることがきつとあるはずですが、それを一緒に考えてみませんか？

こころのサインに気をつけましょう

自殺を思い詰めた人は、何らかのこころのサイン(自殺のサイン)を発しています。「いつもと様子が違う」という周囲の人の「気づき」が大事です。

- 気づいてください、こころのサイン
- つつ病の症状(気分が沈む・自分を責める・仕事の能率が落ちる・決断が下せない・不眠が続く)
 - 原因不明の身体の不調が長引く
 - 酒量が増す
 - 自分の健康に配慮ができない
 - 仕事の負担が急に増える・大きな失敗をする
 - 職場や家庭でサポートが得られない
 - 本人にとって価値のあるもの(職・地位・家族・財産)を失う
 - 重症の身体の病気にかかる
 - 自殺を口にす
 - 自殺未遂に及ぶ

今、私たちにできる3つのポイント

- ① 話に耳を傾けましょう(時間をかけて、訴えに耳を傾ける・沈黙を共有する・悩みを理解しようとしている態度を伝える)
- ② 早めに専門機関や医療機関への相談・受診を勧めましょう
- ③ じっくりと見守り、支えましょう(焦らず、優しく、寄り添いながら見守る)

守る中でも、次のことに気をつけましょう。

- 話をそらさない
- 安易な激励をしない
- 批判しない
- 世間一般の価値を押し付けない

霧島市の自殺対策の取り組みについて

平成18年6月、自殺対策基本法が制定され、霧島市でも平成21年度から霧島市自殺対策検討委員会を設置し、自殺予防に取り組んでいます。その中で、知識の普及啓発を目的にうつ病予防講演会の開催や自殺予防パンフレットの作成、関係者向けの研修会を実施しています。



平成22年度版
霧島市自殺予防
パンフレット

また、定期的に会議を開催し、相談窓口の整理や関係機関とのネットワークづくりに努めています。一人でも悩まず、誰かに助けを求めてください。かけがえない大切な命を、みんなで守っていきましょう。

◎ 問い合わせ先 ☎1178、健康増進課 ☎(64)0905

お知らせ

市県民税を年金から引き落としされている方へ

65歳以上の公的年金受給者で、市県民税額を年金から引き落としされている方は、今年の2月に公的年金から引き落としされた市県民税額と同じ額が4月・6月・8月の年金からもそれぞれ引き落としされます。

10月・12月・2月は、年税額から4月・6月・8月の税額の合計を引いた残りの税額を3回に分けて公的年金から引き落としされます。

◎問い合わせ先 税務課市民税グループ ☎(64)0884

水道の使用に伴う

水道を新たに使用する場合

郵便受けなどに入っている「水道部からのお願い」を読み、お客さま番号、名前などをお知らせください。

●水道を使用しなくなった場合
前もって使用中止日を連絡し、料金の精算をしてください。

い。引越し当日の精算の申し出は希望の時間帯に伺えないこともありますので、早めにご連絡ください。連絡がないと使用中とみなされ、基本料金をお支払いいただきますので、必ず連絡をお願いします。

※ただし井戸や集落水道の使用、水道料金が家賃に含まれる場合を除きます。

◎連絡・問い合わせ先 国分・単人・福山・溝辺地区 水道部管理課業務グループ ☎(42)3500、霧島・牧園・横川地区 水道部牧園支所業務グループ ☎(76)1111 (内線5526)

霧島市交通災害共済に加入しましょう

来年度の市交通災害共済期間は、平成23年4月1日から平成24年3月31日までの1年間です。平成23年3月31日までに加入された方は、共済期間が4月1日から適用されます。共済期間途中からでも加入することはできますが、共済期間は掛け金納入日の翌日からとなります。加入申込書を3月上旬から市内各世帯へ

発送しますので、万一の交通事故に備え、交通災害共済に加入しましょう。

◎申込・問い合わせ先 安心安全課交通防犯グループ ☎(64)0997、単人地域振興課、各総合支所地域振興課

市文化協会単人支部チャリティショー

歌謡や踊りなどの芸能発表をお楽しみください。

●日時 3月26日(土)午後0時30分開演
●場所 単人農村環境改善センター(全席自由)
●入場料 1500円

◎問い合わせ先 文化振興課 ☎(42)1119

消防局救命講演会

突然死の大半は心臓病に關係します。心臓突然死の救命で重要なAEDは近くにありませんか。霧島市AEDマップを上手に活用して、家族や近隣の方々の生命を救う方法を

考えましょう。(入場無料)

●日時 3月26日(土)午後2時~4時
●場所 国分シビックセンター2階多目的ホール
●テーマ AEDマップで救える生命がある
●講師 岩船昌起さん(志學館大学准教授)

◎問い合わせ先 消防局警防課救急救助係 ☎(64)0119

鹿児島キャリアアップハローワークがプレオープンします

鹿児島労働局では、非正規労働者の方に職業相談・職業紹介を行うことで正社員への再就職を支援するため、鹿児島キャリアアップハローワーク(鹿児島非正規労働者総合支援センター)を開設します。

一般職業紹介業務や非正規労働者への就職に関する各種支援
※雇用保険の手続き、求人者への対応は行いません。ハローワーク国分へお越しください。
※5月末まではプレオープンのため、職業相談・職業紹介をご希望の方は、ハローワークカード(ハローワーク国分で発行)をご持参ください。
◎問い合わせ先 国分公共職業安定所(ハローワーク国分) ☎(45)5311
(株)大丸友の会(都城市)「お買物券」「積立金」の還付手続き開始のお知らせ
還付希望の会員は債権申出書を郵送してください。
●受付期限 5月2日(月)(消印有効)
※関係書類は市消費生活センター(商工振興課内)でも配布しています。
◎郵送・問い合わせ先 九州経済産業局産業部消費経済課 ☎092(482)5561、〒812-8546 福岡市

博多区博多駅東2-11-1 第8回霧島市美術協会展

洋画、日本画、はり絵など会員の美術作品を展示します。
●期間 3月20日(日)~27日(日)
●場所 国分シビックセンター1階市民ギャラリー

◎問い合わせ先 市美術協会 [鎌田] ☎(46)9126

前玉神社須川様祭

●日時 3月28日(月)午前8時30分から
●場所 前玉神社(溝辺町三縄)

●内容 家畜繁殖無事祈願、五穀豊穡祈願、馬踊りなど
◎問い合わせ先 三縄自彊会 ☎(59)2376

募集

市民農園利用者募集

市では市民の皆さまに自然とふれあい、農業への理解を深めてもらうために市民農園を開設しています。

貸付を希望される方は3月25日(金)までに印鑑を持参の

上、申し込みください。(申込多数の場合は抽選)

●貸付期間 4月初旬~平成25年3月31日(2年間)
●利用料 無料

農園名(国分地区)	区画数
名波農園(名波団地前)	30
広瀬農園(国分フレスポ近く)	12
清水農園(清水団地近く)	20
奈良田農園(奈良田団地北)	12
川内農園(川内団地前)	30
大野原農園(大野原団地南)	15

◎問い合わせ先 農政畜産課 農政グループ ☎(64)0910

健康オストメイト公開講座

●対象者 市立医師会医療センター 市民で、人権啓発センター主催の人権学習会に必ず参加できる方
●申込方法 直接または電話で申し込みください。
◎申込・問い合わせ先 市民センター ☎(43)3373

●日時 3月19日(土)午前10時~12時

●場所 市立医師会医療センター会議室
●内容 看護師による講話「ストーリーマキアの基本」、個別相談

◎連絡・問い合わせ先 市立医師会医療センター 外科外来 ☎(42)1171

単人人権啓発センター教室

住民交流を通して仲間づくりの和を育て、人権・同和問題に対する理解を深めることを目的に開講します。

教室名	日程	時間	実施月
絵手紙	1・3月曜日	9:30~11:30	5~3
着物着付け	2・4月曜日	10:00~12:00	5~3
パソコン	毎週火曜日	10:00~12:00	5~3
フラワーアレンジメント	2・4火曜日	13:30~15:30	5~3
津軽三味線	1・3水曜日	13:00~15:00	5~3
元気体操	2・4水曜日	9:30~11:30	5~3
ヨガ	1・3木曜日	19:00~21:00	5~3
舞踊(藤若流)	毎週金曜日	13:00~15:00	5~3

●対象者 市立医師会医療センター 市民で、人権啓発センター主催の人権学習会に必ず参加できる方

●申込方法 直接または電話で申し込みください。
◎申込・問い合わせ先 単人人権啓発センター ☎(42)0558

サンもあり自主講座

講座名	日時	開講日	受講料
ピラティス&バランスボール講座	4~6月(毎週月曜) 10:00~11:00(全10回)	4/4(月)	4,000円
スローフローヨガ教室	4~6月(毎週火曜) 19:00~20:30(全10回)	4/5(火)	4,000円
きれいになるヨガ講座	4~6月(毎週水曜) 19:00~20:30(全10回)	4/6(水)	4,000円
太極拳講座	4~6月(毎週金曜) 14:00~15:30(全10回)	4/8(金)	4,000円
~日常に使える~アロマテラピー	4/16、4/23(土曜) 18:30~20:30(全2回)		2,000円(材料代込み)

※定員=各20人(定員になり次第締め切ります)

天降川地区共同利用施設自主講座生募集

●暮らしに役立つ折り紙講座
●日時 4月20日(水)午前9時30分~11時30分
●定員 20人(成人男女)
●準備するもの 筆記用具

国家公務員採用試験(大学卒業等程度)

はさみ、のり
●場所 中会議室
●受講料 1200円(材料代込み)
●申込方法 直接または電話で申し込みください。(定員になり次第締め切ります)
◎申込・問い合わせ先 天降川地区共同利用施設 ☎(43)1951

受験資格	受付期間	一次試験
国家公務員採用I種試験 ・S53.4.2~H24.1生まれの方 ・H24.2以降生まれで大学を卒業した方、H24.3までに卒業見込みの方および人事院が同等と認める方	4/1(金)~4/8(金)	5/1(日)
国家公務員採用II種試験 ・S57.4.2~H24.1生まれの方 ・H24.2以降生まれで大学・短大・高専を卒業した方、H24.3までに卒業見込みの方および人事院が同等と認める方	4/11(月)~4/20(水)	6/19(日)
法務教官採用試験	4/1(金)~4/14(木)	6/12(日)
国税専門官採用試験		
労働基準監督官採用試験		

◎問い合わせ先 人事院九州事務局第二課試験係 ☎092(431)7733



2011年7月24日 アナログ放送終了

「地デジが映らない新たな難視世帯が1869世帯」、あなたの家は大丈夫？

アナログ放送終了まであと4か月余り、県内ではすでに約86%の世帯が地上デジタル放送を視聴しています。一方で一般のアンテナではテレビを買ってもチューナーを付けても地デジが視聴できない新たな難視地域の問題があります。霧島市は県内で2番目に面積が広く、山間の集落が多いことから、この地域に該当するとされる世帯が県内で1番多く、その数は138地区1869世帯(平成23年1月末現在)とされています。

えっ

地デジって、テレビを 買い替えても見られないの 地デジの準備まったなし！



現在のアナログ放送は7月24日で完全に終了するため、テレビを地上デジタル放送(地デジ)対応に買い換えるか、現在お使いのテレビにデジタルチューナーを取り付けないと7月25日以降はテレビを見ることができません。これに加えて山間の地域などでは、このような対応をして

も地デジの電波が届かず、地デジが全く見られない新たな難視地域が数多く存在しています。お住まいの地域で地デジが見られるかどうか確認することがまず重要、地デジへの対応を早めにお願います。なお、現在判明している難視地域では説明会などを開き、順次対策を実施しています。

なぜ、新たな難視地域が発生するのか
今までのアナログ放送は、電波が弱い地域でも、映像が悪いながらも多少我慢すればテレビ放送を見ることができました。しかし、デジタル放送は、電波の強さがある一定を下回ると、全く視聴できな

くなるという特性があります。このため電波が届きにくい山間部などはアンテナを立てても電波の力が弱く、テレビが真っ暗になり、全く映らなくなる可能性があるのです。
どのような対策が必要か
新たな難視地域で地デジを視聴するためには、主に次の

方法があります。

「共同受信するための施設の設置」

高台などの電波状況のよい場所に共同受信アンテナを設置し、そこから各世帯へケーブルを引き込み、テレビを視聴する方法です。

住宅がある程度狭い範囲に集中し、難視世帯数が多い地域に適した方法です。この場合は、設置後の維持費や積立金などを共同で管理する必要があります。

「受信アンテナの高性能化」

個人で受信アンテナを感度のよいものに取り替えるという方法があります。しかし、自宅の屋根の上などで電波を良好に受信できない場合は、受信アンテナの設置場所を遠く離れた場所に設置し、そこから自宅までケーブルで引き込む必要があります。

地域内に住宅が点在し、家と家との距離が離れている場合や、対象世帯が少ない地域の対策方法です。この場合は、設置後の維持管理は個人で行うこととなります。

「既存の共同受信施設などへ

の加入」

お近くにある共同受信施設の組織に加入する方法です。自治会や集落の組織などで、すでに共同受信施設を地デジ対応にしている組織に加入申し込みをする必要があります。また、ケーブルテレビが視聴できるエリアでは、ケーブルテレビ会社に加入申し込みをすることで比較的早く視聴が可能になります。

対策にかかる補助制度

難視対策として共同受信施設を設置したり、個人でアンテナを設置したりする場合には多額の費用がかかります。そのため、新設費用の大部分を国やNHKなどが補助します。対策を実施するにあたっては、受信アンテナの設置場所調査や設備設計、工事発注、補助金申請などの各種支援についても依頼に応じて国の費用で実施されます。

新たな難視対策については多額の費用負担が発生しないように、さまざまな支援制度がありますので詳しくはお問い合わせください。

共聴組合で共同受信施設設置の自己負担参考例
事業費780万円で個人負担は3万円

事業費 **780万円** = NHKの補助 **200万円** + 国の補助 **520万円** + 共聴組合の負担 **60万円**
(1世帯あたり10万円の補助) (事業費の2/3の補助)

共聴組合の負担金60万円÷20世帯=3万円
※1世帯当たりの負担は3万円になります。

- 世帯負担が3万5千円を超える場合に県や市が補助する制度もあります。
- 設置後は組合で維持管理していく必要がありますので施設補修費などを積み立てておく必要があります。
- 補助事業は新たな難視地域に指定された地域の方が対象となります。工事などの事業を実施する前に申請などの手続きが必要となりますので、詳しくはお問い合わせください。

◎問い合わせ先=情報政策課情報化推進グループ ☎(64)0933

衛星を利用した暫定的対策

新たな難視地域では7月24日までに全ての対策を完了することが困難なため、暫定的な措置として当分の間、衛星放送(BS)用のアンテナを利用し、東京地区の地デジ放送を視聴することになります。この暫定措置は新たに負担いただく必要はなく、対象地域に居住されている方については衛星放送用のアンテナやデ

ジタルチューナーの設置を国が無償で行います。なお、この場合は鹿児島県の放送局が独自に放送するニュースや番組を見ることができませんので、注意が必要です。

地上デジタル放送に関する問い合わせは気軽に早めにデジサポへ
総務省テレビ受信者支援センター
デジサポ 鹿児島
デジタルに苦戦のあなたへ
デジサポ
☎099-833-2020

8 9 9 4 3 9 4

お手数ですが
50円切手をお貼りください

◎ご氏名
フリガナ _____

年齢 / _____ 歳 性別 / _____ 男・女

◎ペンネームまたはイニシャル _____

※記入がない場合、実名で記載させていただきます。

◎ご住所 □□□□□□□□ _____

電話 (_____) _____ - _____

おたより 待ってます

この広報誌を読んだ感想や今後取り上げてほしい記事、霧島市への思い、あなたの周りであった身近な出来事や話題など、何でも好きなことを書いてください。

お便りをくださった方の中から湯めぐり三昧「入湯霧札」をペアで5人の方にプレゼント。応募締め切りは3月23日(水)当日消印有効です。当選の発表は、商品の発送を持ってかえさせていただきます。

霧島市役所 秘書広報課 行

(No.117/2011.3)

↑点線に沿って切り取ってください。(官製はがきでも可)



枝垂梅(シダレウメ) バラ科

Readers Voice

読者の声

このコーナーは読者の皆さんからの声を伝えるページです。本誌への感想、霧島市への思いなど、たくさんのお寄せください。



九 州新幹線部分開業の年の春、看護師の仕事をするため一人、鹿児島に移りました。その年の秋には溝辺に住む夫と結婚、霧島市に落ち着くこととなりました。私の生まれは大分で、就職などで福岡や東京などにも住りましたが、何だかこの土地が一番心と体の両方心地よくいられる場所だと感じています。空気も人も穏やかで食べ物もおいしい。アレルギー性鼻炎が治ったのはとても驚きでした。悩みと言えばおいしい食材に囲まれてつつい食べ過ぎ、体重オーバーの点かな。新燃岳の噴火など、自然の厳しさに触れることも鹿児島ならではです。吹きあがる噴煙を見ていると人間って自然によって生かされているのだとつくづく感じます。(あんな子 38歳女性)

新 燃岳噴火に伴う地元説明会に行きました。私たちの生活は大自然との共存です。正しい知識と情報を得て、もしもの時に戸惑わずに行動できるように日常から心掛けておく必要があると強く思いました。会場で出された質疑応答では、旅館やホテル関係の皆さんの苦悩、一人暮らしの高齢者の避難誘導の

問題など、切実な訴えに心が痛みました。一刻も早く皆さんが安心して生活できることを願うばかりです。最後に、元気を出して「きばっど霧島」(山ガール 38歳女性)

阪神淡路大震災では人と人との支え合いが復興につながったと聞きます。自然の中で暮らす私たち、今こそ人や地域の絆を大切に、この難局を乗り越えたいと思います。「みんなできばっど」

免 許証を紛失して不便な日を通り過ぎていた4日目の朝、宅配メール便が届き

て申し込みも済ませました。友達と3人で行きます。きりしまさん待っててください。(ふたたび青春 62歳女性)

青春二回目なんてうらやましい。でも飛び跳ねてけがだけはご注意ください。二回目の青春を一生守り続けてください。

幼 稚園の入園前の懇親会に家族3人で参加しました。でも幼稚園に到着しても抱っこされたまま目をつぶり、顔をそむけて石のように固まったままの4歳の息子が園内のトンネル状の遊具の中で外の様子をうかがったりして、その姿に4月からの園生活が心配になりましたが、1時間もしないうちに楽しそうに先生方と遊ぶようになり、ほっとした私でした。大変な甘えん坊で迷惑をおかけしますが「先生方よろしくお願います」という気持ちです。(ハコ 39歳女性)

甘えん坊だと思っているのはお母さんだけだったりして、幼稚園で過ごす中の成長、

その中には免許証、私は妻に「わが家にも伊達直人さんが来た」と大声で叫びました。しかし添えられた手紙には「国道10号に落ちていました。お気を付けてくださいまし」と書いてあるだけで送り主がわかりません。何と心優しい方だろうと妻と顔を見合わせながら目を潤ませました。何とかお礼をと思い調べたところ、荷受先は市内のコンビニとわかり、出向いて送り主をお聞きしましたが、伝票には住所も氏名も書かれておらず、店員の方のお話によると20歳前後の女性の方だったとのことでした。お若いのにと心を打たれつつ、自分は76歳になるまで人さまに喜んでもらえることをしたのだろうかと思自問自答。最近の若者はとよく耳にしますが、私たちのまちはこんな素晴らしい若者がいると誇りに思いました。感謝です。(広瀬感謝 76歳男性)

二 月の大安の日、近くの神社に夫とおほらいに行きました。56組の人たちと合同のおほらいでした。夫は

これからが楽しみです。

昨 年の暮れに夫が逝きました。10年余りの長患い。退職後間もなく脳梗塞、認知症を発症し、少しずつ進行、晩年は足も衰え車いすでの生活でした。そればかりか叫ぶ、罵声をあげせる、怒鳴る、手を振り上げる、物を投げるなど、大変な介護生活でした。後年は病院のお世話になりました。本当によくしていただきました。最期は息子と看取り、翌日は少人数の家族葬を執り行いました。参列いただいた方々からは本当にいい葬式でしたとお褒めの言葉もいただきました。一大行事を終え早二か月、夫亡きあとという手続きなど、やれやれというところを経て、次のステップに踏み出そうとしているところです。私もあとがありません。充実した日々を過ごしたいと思います。(リサ イクルおばさん 71歳女性)

察する以上のご苦労だったと思います。大役も果たされ、これからはぜひご自分を大切に

今、左足まひでつえを使っている歩行です。段差のあるところで戸惑っている時に、何人かの人たちが大丈夫ですかと声をかけてくださいました。「ありがとうございます、大丈夫ですよ」と言うと、にっこりと笑顔で気を付けてと手を振ってくださいました。あの時はありがとうございます。(広瀬のおばさん 73歳女性)

免許証が見つかったことよりうれしかった心遣いに「感謝」。「大丈夫ですか」とちょっとした気遣いと笑顔に「感謝」。人の優しさに触れると心の奥まで温かくなります。

今 年は5年ぶりに龍馬ハネムーンウオークに参加します。5年前に脳動脈りゅうになり「きばったらだめ」「走ったらやぶれる」「やぶれたら死ぬぞ」そればかり思って中止していましたが、去年の11月に手術しました。「飛んでも走ってもいいよ」と主治医の言葉に万歳、やれる、何でもできる。そう思っ

にされてください。

2 月20日の初午祭。小雨の降る少し残念な天気でした。父は毎年馬踊りに参加しています。今年は72歳の年男、縁起を担いで自宅前での馬踊りを願いました。足が悪く鹿児島神宮までは行けないとあきらめていた叔母や伯父も大集合。どんな馬が来るのかと楽しみにしていると小さなかわいいポニーが登場。大笑いしながら飲んで踊って大騒ぎ、雨が少し強くなったかなと感じた時、踊りのおねえさん(若いおばさま)が「塗装がひつとれる(化粧が落ちる)」と言ってまたまた大爆笑。笑う門には福来る。家族仲良く幸せな一年が過ぎそうです。(ひみちゆの阿姨 37歳女性)

ポニーが登場した時の皆さんの大爆笑が聞こえてきそうです。笑顔が一番幸せ。 ※文章は添削させていただきました。合がありますのであらかじめご了承ください。



携帯電話からも、霧島市の情報をご覧ください。パソコンをお持ちでないかたも、インターネット接続可能な携帯電話を利用して、霧島市ホームページの情報の一部を検索できます。

◎人口 / 128,003人(+11)
男性 / 61,626人(+20)
女性 / 66,377人(-9)
出生138人 / 死亡163人
転入261人 / 転出227人
◎世帯数 / 57,765世帯(+14)
(平成23年2月1日現在)

↑点線に沿って切り取ってください。(官製はがきでも可)



お便りをくださった方の中からペアで5人に
霧島の温泉は毎日「いらっしやいませ」
湯めぐり三昧「入湯霧札」をプレゼント

神々の湯治の里「霧島神宮温泉郷」の情緒ある温泉施設を3回利用できる「入湯霧札」。元気な霧島、春の霧島路を温泉三昧でお楽しみください。<販売価格:1,200円>
【ご利用可能な温泉施設(7施設)】
あかまつ荘・ホテル霧島ハイツ・さくらさくら温泉・民宿きりしま路・霧島ロイヤルホテル・民宿登山口温泉・民宿丸枝霧島荘
◎問い合わせ先＝霧島神宮温泉湯めぐり委員会(霧島市観光案内所内) ☎57-1588



※読者プレゼントを提供して下さる方を募集しています。秘書広報課広報広聴グループ ☎(64) 0955 までご連絡ください。



癒やしの温泉
2月21日 午後7時55分

今月の表紙

心も体も癒やしてくれる温泉。そんな自然の恵みを身近で感じることができるのは、このまちに暮らす私たちの特権です。市内にはたくさんの温泉があり、自分好みの泉質を見つけるのも霧島の楽しみ方。写真は日当山温泉郷にある立ち寄り湯。この日も多くのお客さまが自然の恵みに癒やされていました。

【撮影データ】
デジタルカメラ レンズ18～200mm
F3.5～5.6 1.6秒 F7.1 ISO1000

子育てシリーズは今回で最後。取材先ではたくさん笑顔と出会い、楽しく取材ができました。竹迫先生が「頑張ってるね」の一言で救われるお母さんがいる」と言っていました。さりげない一言だけでも、それが子育てサポーターへの第一歩。皆さんも始めてみませんか(み)

若 あゆランド」当日、初めて日当山小に行きました。どこの教室かなどのぞいてみると教室から廊下、体育館まで学校全体が大にぎわい。ゲームの説明や受け付けをする児童、楽しそうに参加する児童。まるでそこは小さな遊園地のようで、私も楽しい気分になりました(う)

風 評被害を避ける、その一方でものための備えを呼び掛ける。この表裏一体の情報を伝えることの難しさを強く感じています。広報に必要な第一条件は正確な情報を伝えること。私の前にはさまざまな情報を収集し神経を研ぎ澄ましなが原稿を見つめるみんながいます(ふ)

五 穀豊穡を祈る初午祭が雨の中であった。私も数年前、厄払いのために初午祭に参加し、同級生と一緒に踊った。今年は写真撮影を担当。「ご利益と恵みが私にもありますように」と願ってお仕事したのに、大好きな靴で馬のフンを踏んでしまった。フンだり蹴ったりだった(た)

共に「キバイもんぞー」
口蹄疫や鳥インフルエンザへの防疫対策、豪雨災害からの復興など、年明けから自然環境が与える驚異との闘いの連続でした。「負けてなるものか」という気概で「いざ霧島100万人キャンペーン」など緊急経済対策を続けさまに打ち出し、新幹線全線開業を間近に、輝かしい新年度を迎える準備をしていた矢先の新燃岳大噴火。まさか準備、環霧島会議で作成していた防災マップを基軸にし、地域の皆さまをはじめ、国や県、関係機関と連携しながら、住民説明会を開催するなど常に現場主義に徹し、万全の体制で防災対策に臨んでいます。地域では自主的な防災訓練や要援護者の把握、高原町や都市市へのボランティア活動が展開され、共生・共働・共助の理念を強固にするための契機にもなっています。桜島も新燃岳と同じ警戒レベル3。市民や来訪者の安心安全に万全を期し、活火山と共生し、今回の負の自然災害を大いなる学びの機会と捉え、地域の個性と魅力に転換していけるよう市民の皆さまと共に「キバイもんぞー」

郷土史への扉

霧島山の新燃岳が一月二十六日に約三百年ぶりに大噴火をしました。霧島山は過去にどのような火山活動を繰り返してきたのでしょうか。

今回は新燃岳の噴火の歴史や霧島山の成り立ちについて紹介します。

一 霧島山とは

霧島山は、九州南部の鹿児島県と宮崎県境に広がる火山群の総称であり、霧島連山、霧島連峰とも呼ばれています。最高峰の韓国岳をはじめ、高千穂峰など周辺には約二十以上の火山が連なっており、この山を形成しています。

ところで、「霧島」という地名はいつごろから呼ばれるようになったのでしょうか。歴史書に初めて霧島という名が出てくるのは、「續日本後紀」の承和四(八三七)年八月の段です。一方、「續日本紀」の延暦七(七八八)年七月の段には「大隅国曾於郡曾之峯」と書かれており、まだ霧島の名が付いていないと推測されることから、霧島という地名は七八八年から約五十年の間に定着したと考えられます。

二 霧島山の歴史

霧島山の成り立ちは、約三十四万年前に現在のえびの市を中心とした地域

霧島山の成り立ち

が大噴火を起こして「加久藤カルデラ」を形成したところから始まります。

その後、カルデラの南縁付近で火山活動が始まり、三千万年前から十五万年前にかけて栗野岳・烏帽子岳・矢岳(約二十万年前)、獅子戸岳(約十五万年前)などの古い時期の火山ができました。

約十萬年前には活動が再開し、白鳥山・蝦野岳などが造られました。その後、活動は東西に分かれ、西部では大浪山(五万年前)、韓国岳・甌岳(一万七千年前)などが、東部では大幡池(六万

年前、夷守岳(約四万年前)、中岳(約一万年前)、新燃岳(約九千年前)、高千穂峰(約七千年前)、御池(四千六百年前)などができました。

三 記録にみられる噴火の歴史

霧島山の噴火の中で最も古い記録は、続日本紀に天平十四(七四二)年の御鉢噴火の様子が書かれています。大隅国の国司から「十一月二十三日から二十八日にかけて空から太鼓のような音が響き、雉が驚き地震があった」と報告があり、その調査のため使者を遣わしたという内容です。

また、延暦七(七八八)年には「三月四日の夜八時ごろに霧島山の御鉢が噴火して溶岩や噴石による火災や地鳴り、地震などがあつた。噴火そのものは四時間ほどで治まったが降灰はひどく、御鉢から約二十キ離れたところで、六十キもの火山灰が積もつた」と当時の様子が書かれています。

四 新燃岳の噴火

今回の新燃岳の噴火は、火山灰などの成分分析で享保元(一七一六)年から翌年まで続いた火山活動に酷似しているといわれていますが、当時の噴火

活動はどのようなものだったのでしょうか。気象庁の記録や「霧島町郷土誌」には次のような内容が書かれています。

正徳六年二月(六月に元号が享保に変わる)、大音響とともに大爆発が始まりました。この噴火活動は軽石の噴出とともに火砕流、泥流が繰り返し発生したことが地層(堆積物)調査によって分かっています。

十一月には火砕流を伴う大規模な噴火があり、死者五人、負傷者三十一人、焼死した牛馬四百五頭の被害があり、農家や神社仏閣など六百余軒が焼失し

ました。降灰による農作物への被害は甚大で、周囲の田畑は厚さ十〜二十キの火山灰に覆われ、約八百五十キ離れた八丈島(東京都)でも降灰がありました。

文政四(一八二二)年の噴火は、山頂付近に白煙が観察され、その後水蒸気爆発を伴って噴火し、降灰によって天降川で泥流が発生しました。さらには、八合目付近に新しい火口が形成され、軽石や火砕流の噴出を伴う噴火が繰り返されました。最近では昭和三十四年にも爆発的噴火が記録されています。

五 霧島山のつづき

このように、霧島山は約三千万年の時を経て大小さまざまな火山活動を続けて現在の霧島山まで成長してきました。火山活動は温泉などの自然の恵みをもたらしますが、反面、甚大な被害をもたらします。

歴史を振り返ると、私たちの祖先は自然の驚異にさらされながらも懸命に生き抜き、あらゆる困難を克服してきました。今回の新燃岳の噴火活動が一刻も早く終息することを願いながら、私たちが力を合わせて、先人に負けないように頑張っていきたいと思えます。

※日付は旧暦で表しています。

(文責 鈴)